



美中だより 第6号 令和5年8月24日発行
 紀美野町立美里中学校
 〒640-1235 和歌山県海草郡紀美野町野中 494-1
 Tel : 073-495-2016 / Fax : 073-495-3310



心のスイッチをON!



夏休みに入った頃より連日暑い日が続いています。屋外で行う部活動は、熱中症にならない注意も必要です。こまめに水分をとることはもちろん、学校では普段よりも練習の時間や内容を工夫し、室内のエアコンを使い身体を冷やすなど、生徒達の様子を観察しながら練習を行って来ました。部活動は新チームとなり、夏大会で得た成果も響き、声を出して練習に励み、部員の勢いが感じられる練習風景が見られます。3年生は夏休みの始まりから8月上旬まで体育祭に向けて取組を始めていました。各ブロックの看板や昨年に引き続き体育祭用のTシャツのデザインも考え、パフォーマンス(ダンス)の完成へと着々と準備が進められているようです。全校での練習が始まった時に、1年生2年生にどのようにしてダンスを伝え、体育祭を盛り上げていけるような取組を行ってくれるかを期待したいと思います。

さあ、2学期となりました。気分を新たにしてスタートを切るために、東井義雄(とういよしお)氏(教育者)の著書「自分を育てるのは自分」から1編の詩「心のスイッチ」の一部を紹介します。「心のスイッチ」を入れるのは誰でしょうか?周りの人がスイッチを入れてくれたり、自分の興味や関心を持つことで入ったりすることもあるかもしれません。でも、やはりスイッチを入れるのは誰もいない自分自身です。ではどうすればスイッチを入れることができるのでしょうか?ここが一番大事なところです。スイッチの入れ方は、まず自分なりの明確な目標を持つこと、そして、そのためにまず1歩を踏み出すことでしょう。みなさん一人一人の心のスイッチさえ入れれば、自分なりの頑張りができるはずです。そして、新学期からの過ごし方も変わってくると思います。

2学期は、体育祭、部活動新人戦、美中フェスティバル、職場体験学習など学校・学年行事がたくさんあります。誰かがやってくれるのを待つのではなく、自分は何ができるのかを考え、行動に移していきましょう。そうすることで個人の成長が促され、強いては学年・学校全体にも良い効果をもたらすはずです。そのために、さあ今、心のスイッチをON!に入れ、2学期を明るく素晴らしいものにしていきましょう。

校長 喜多智英

「心のスイッチ」
 人間の目はふしぎな目
 見ようという心がなかったら 見えても見えない
 人間の耳はふしぎな耳
 聞こうという心がなかったら 聞いていても聞こえない
 頭もそうだ
 はじめからよい頭わりの区別があるのではないようだ
 「よし、やるぞ!」と
 心のスイッチが入ると
 頭も素晴らしいはたらきを始める
 心のスイッチが人間をつまらなくもすばらしくもしていく
 電灯のスイッチが家の中を明るくし 暗くもするように

東井義雄

行事予定



日	曜日	学校行事	SB
1	金	3年野中交流(ポッチャ)3年ブ活/1・2年部活	16:10/17:40
2	土	略語説明: 部活=運動部活動/ブ活=体育祭ブロック活動 全練=全校練習/ブ練=ブロック練習/実行委=体育祭実行委員会	
3	日		
4	月	3年ブ活/1・2年部活	16:10/17:40
5	火	コミトレ ⑤⑥ソーラン練習(3年)	16:10/17:40
6	水	45分授業①-⑤ 全練(14:30-15:10) 部活動なし	15:40
7	木	45分授業①-⑤ ブ練→3年ブ活/1・2年部活 SC	16:40/17:40
8	金	45分授業①-⑤ ブ練→3年ブ活/1・2年部活	16:40/17:40
9	土		
10	日		
11	月	45分授業①-⑤ ブ練→実行委	16:40/17:40
12	火	45分授業①-⑤ 全練/ブ練→実行委 部活なし	17:40
13	水	体育祭予行 部活なし	15:10
14	木	45分授業①-⑤ 全練/ブ練→実行委 SC 部活なし	17:40
15	金	45分授業①-② ③④ブ練 ⑤体育祭準備 部活なし 交通街頭指導	15:30
16	土	第41回体育祭(体育祭は雨天時休業) 弁当日	15:00
17	日		
18	月	敬老の日	
19	火	振替休業(16日の分)	
20	水	弁当日 部活動なし	16:10
21	木	衣替え(冬服移行) 期間スタート コミトレ SC	16:10/17:40
22	金		16:10/17:40
23	土	秋分の日	
24	日		
25	月		16:10/17:40
26	火	コミトレ	16:10/17:40
27	水	部活動あり	16:10/17:40
28	木	SC コミトレ(終学活) 部活動なし	15:10
29	金		16:10/17:40
30	土	下神野小運動会	

保護者の皆様へ

コロナ禍により、予定が変更になる場合があります。

令和5年度 体育祭について

日時:
 R5年9月16日(土)
 8時30分開始

場所: 美里中学校

新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行となり、これまで制限されてきた体育祭への地域の皆様等のご参加もお願いできることとなりました。

是非ご観覧ください。

スクールカウンセラー

来校日

7日(木)/14日(木)

21日(木)/28日(木)

10月~の主な行事

- 2日(月) 弁当日
- 6日(金) 英検/IBA
- 7-8日 新人戦
ソフトテニス
- 17-18日 中間テスト
- 27日(金) 美中フェス
弁当日

8月27日(日)は地域共催総合防災訓練です。生徒は登校日となりますので、8:20までに下神野小学校体育館へ体操服で登校してください。(自転車徒歩通学生は交通に気をつけて登校してください。)スクールバス生は下神野小学校発着となります。(中学校には止まりません。)保護者・地域の皆様は10時開会となりますので、下神野小学校体育館へお越し下さい。防災訓練は12時過ぎ閉会となりますが、生徒は給食を食べた後、片付けをして、14時頃の下校となります。

1学期終業式



今年の夏はほんとに暑い！
 サウナ状態の体育館を避けて、多目的ホールで終業式を実施。
 校長先生・生徒会副会長・生徒指導部先生からは1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について、それぞれ話がありました。
 この夏休みを有意義に過ごし、2学期の始業式には、ぐっと成長した皆さんの元気な姿が見られるはず！そんな期待を胸に終業式を終えました。

銅賞獲得おめでとう！ 「少年メッセージ2023」県大会

7月29日（土）紀美野町文化センターで少年メッセージ2023和歌山県大会が行われました。各地方から選ばれた代表者が集まる中、海南海草代表として本校生徒も参加しました。トップバッターとして堂々と発表を終え、結果は、銅賞を獲得しました。おめでとうございます！

地方代表として県大会へ出場！

～和歌山県中学校総合体育大会（ソフトテニスの部）～

22日（土）には県大会団体戦が実施。美里中男子ソフトテニス部が出場。
 残念ながら1回戦敗退となりましたが、強豪ぞろいの県大会で奮闘しました。
 23日（日）には個人戦が実施され、男子代表ペアが1回戦を突破。2回戦では惜しくも敗退となりましたが、健闘しました。しかしながらやはり県大会は層が厚い、女子代表ペアは、残念ながら1回戦敗退となりました。
 でも、全力を尽くして競技する姿はみんな素敵でした。

「心の家」をつくりたい

僕の父は駐在所に勤務する警察官です。だから僕も、小さい頃から駐在所で暮らしています。地域の安全を守る仕事である一方、転勤が多く、僕は今まで転校を五回しました。
 転校すると、まず住む場所が変わる。近所のおじいさん、おばあさんが変わる。今まで遊んでいた友達が変わる。教室が変わる。先生が変わる。帰り道が変わる。・・・当たり前だった周りの景色ががらりと変わります。環境が急に変わるということは、心の負担がとても大きいということをも身をもって実感しました。
 一番辛かったのは、小学三年生のときでした。とても大きい学校で、クラスの数も多く、圧倒されてしまいました。僕は明るい性格でも、おしゃべり上手でもありません。自分からクラスの友達に話しかけることも苦手です。そんな僕のことを分かってくれる友達は、そこには一人もいませんでした。
 僕は始業式から、心に鍵をかけてしまいました。心に鍵をかけるということは、まず笑わなくなる、何もしゃべらなくなる、顔を上げて歩かなくなるということです。
 毎日が淡々と過ぎていきました。いじめられることもなく、誰ともしゃべらない毎日でした。人は誰にも相手にされない、必要とされないことが一番苦しいのではないのでしょうか。このとき「転校なんかしなければ、こんな思いをしなくてすんだのに。」と思いました。
 あるとき母に、「自分が変わらなければ、人は変わってくれないよ。」と言われました。僕は「自分が変わる」ってどういうことなんだろうと考えました。自分から積極的に話しかけたり、みんなと明るく接したり。そんなにすぐに自分を変えることはできません。でも、一つだけ努力をしました。それは自分から挨拶をすることです。「おはよう。」と言うと、「おはよう。」と返してくれる。そうすると、心が少し軽くなりました。
 中学校入学とともに、僕はまた新しい学校に転校しました。また心に鍵をかけてしまいそうになりましたが、今現在の僕は、一言でいうと「いい感じ」です。僕を分かってくれる、一緒に笑い合える仲間がいます。そしてこんな舞台上に立ってスピーチをしている自分があります。新しいことへの挑戦。そんな僕を応援してくれる仲間がいます。
 度重なる転校で、孤独を味わいました。しかし、それは無駄ではなかった気がします。一人の寂しさを知ることができたし、少しだけ自分を変える努力ができました。
 パトロールに出かける父が、僕にこんな話をしてくれました。近頃一人暮らしのお年寄りが増え、父が行くととても喜んでくれるそうです。父もおじいさんやおばあさんの笑顔を見ると、「明日もまた頑張ろう」という気持ちになるそうです。
 僕に将来の目標ができました。地域の子どもやお年寄りと一緒に笑い、安心できる「心の家」をつくることです。そこには優しいおじいさんやおばあさんがいて、甘いお菓子があって、いつでも気軽に相談できる仲間がいる。苦しいときには気軽にSOSを発信できる場所です。「明日もまた頑張ろう。」と心が軽くなる、そんな「心の家」をつくりたいと思っています。

平和学習会

8月2日(水)の登校日に平和学習を行いました。
 まずは、映画の鑑賞。シベリアの強制収容所を舞台としたお話でした。2時間以上の長編でしたが、みんな作品に見入っていました。
 鑑賞後、人権作文についての特別授業。この作品を見て感じたこと、そこから人権について派生して考えたこと、それぞれの考えを綴り作文を仕上げます。生徒達の作品の仕上がりがとても楽しみです。



こども園「夕涼み会」へ[生徒会執行部]

7月21日（金）このこども園の夕涼み会へ生徒会執行部がお邪魔しました。コロナ禍の影響でしばらくお伺いできていなかった夕涼み会でしたが、今年ようやく参加することができました。可愛らしい園児と交流できてとても楽しかったですね。

茶道教室～礼に始まり、礼に終わる～

7月18日（火）には、茶道の作法を教えていただきました。これも数年ぶり小学校の時以来の活動です。でも、教わっている内に少しずつ以前の記憶がよみがえってくる人たちもいて、楽しい学習となりました。

コロナ禍で途絶えていた子ども達にとって貴重な体験活動が、少しずつ復活しつつあることはとてもうれしいことです。

コミュニティスクール・夏季合同研修会

毎年夏季休業中を利用して、町内の教職員が一堂に会し、研修を行っています。今年は、美里中学校区・野上中学校区学校運営協議会と合同開催で行い、保護者の方へも研修への参加を呼びかけて、8月18日（金）に実施しました。

研修では、「紀美野むかしがたり」と題されたお話を聞きました。

紀美野町の歴史や教育に関することを知るよい機会となったように思います。

参加いただきました保護者の皆様、学校運営協議会委員の皆様、ありがとうございました。

